

科目区分	専門分野	授業科目	成人看護援助論Ⅳ (脳・神経、運動機能(整形)、内部環境)
講師名	小島 祐子(12) 中田 千香子(10) 岡田 幸子(8)	実務経験の有無	有
単位数(時間)	1単位(30時間)	開講年次	2年次 第1学期
授業概要 *講師からのメッセージ			
目的: 成人期の機能障害をもつ対象の症状や治療・処置に対する看護について理解できる 目標: 1. 成人期の脳神経機能障害をもつ対象の症状や治療・処置に対する看護について理解できる 2. 成人期の運動機能障害をもつ対象の症状や治療・処置に対する看護について理解できる 3. 成人期の内部環境機能障害をもつ対象の症状や治療・処置に対する看護について理解できる			
回	授業内容		授業方法
1~2	脳・神経	1. 脳血管疾患 1) 症状別看護(意識障害・言語障害・認知症・運動麻痺・運動失調・不随運動・痙攣・感覚障害・嚥下障害・排尿障害・呼吸障害・頭蓋内圧亢進のある患者の看護)	講義
3~4		2) 検査に対する看護(CT・MRI、髄液検査、脳血管撮影、脳波検査、簡易知能検査) 3) 治療/処置別看護 (1) 開頭手術を受ける患者の看護 (2) 薬物療法を受ける患者の看護 (3) リハビリテーションを受ける患者の看護	講義
5 6(45分)		4) 健康レベル別援助(1) 急性期・回復期・慢性期の患者の看護 (2) 片麻痺がある患者の看護(食事・排泄・清潔・更衣・整容・移動)(演習) 自助具・自助具の活用、居住環境の整備と環境整備 (3) 意識障害のある患者の口腔ケア(演習) 2. 脳腫瘍患者の看護 3. 頭部外傷患者の看護	講義 演習
7~8	運動機能	1. 大腿骨頸部骨折 1) 症状別看護(1) ギプス固定 (2) 牽引療法 (3) 介達牽引 2) 検査に対する看護 (1) 関節可動域検査 (2) 徒手筋力テスト	講義
9~10		3) 治療/処置別看護 (1) 手術療法 ①手術前の看護 ②手術後の看護 ③合併症 ④リハビリテーション 2. 関節の炎症疾患患者の看護 3. 脊椎疾患患者の看護 4. 四肢切断後の患者の看護	講義
11	内部環境	1. 代謝機能障害の対象の看護(糖尿病) 1) 症状別看護(口渇、多飲、多尿、全身倦怠感、脱力感、無気力感、眠気、意識障害) 2) 検査に対する看護(空腹時血糖、経口ブドウ糖負荷試験、血糖自己測定) 3) 治療/処置別看護 (1) 薬物療法 (2) 運動療法 (3) 食事療法 (4) 生活指導 (5) 低血糖症状出現時の対応と指導 4) 健康レベル別援助(診断されることに伴う心理的反応、長期間の自己管理に伴う問題)	講義
12		5) 簡易血糖測定	演習
13~15		2. 腎機能障害のある患者の看護(急性腎不全、慢性腎不全、慢性腎臓病) 1) 症状別看護(浮腫、脱水) 2) 検査に対する看護(腎機能検査、静脈性尿路造影、腎生検) 3) 治療/処置別看護 (1) 薬物療法 (2) 食事療法 (3) 血液透析 (4) 急性期持続血液濾過透析(CHDF)(5) 腹膜透析(CAPD)(6) 腎移植 4) 健康レベル別援助(患者の心理の理解、治療選択の援助、透析と社会保障に関する情報 提供、生活スタイル変更の援助、自己管理実践に向けての援助)	講義
16(45分)	終了試験		
評価方法	科目評価は100点満点 45分 評価基準参照		
テキスト	医学書院: 系統看護学講座 専門分野 成人看護学 [7] 脳・神経 医学書院: 系統看護学講座 専門分野 成人看護学 [6] 内分泌・代謝 医学書院: 系統看護学講座 専門分野 成人看護学 [10] 運動器 医学書院: 系統看護学講座 専門分野 成人看護学 [8] 腎・泌尿器 医学書院: 系統看護学講座 臨床看護学講座 別巻 臨床外科看護各論		
備考	特記なし		

